

No.124
2020年

●令和2年 11月30日発行

富士達だより



P2-6 協会活動報告

P7 令和2年度 国土交通省 優良工事施工者等表彰者

P8-9 令和2年度 静岡県 優良建設工事等表彰

P10-11 令和2年度 (一社) 全国建設業協会会長表彰者

令和2年度 (一社) 静岡県建設業協会会長表彰者

令和2年度 (一社) 静岡県建設産業団体連合会会長表彰

建退共への加入のおすすめ

写真提供 佐野雅則氏

令和2年の富士宮まつりは新型コロナウイルスの感染拡大の懸念から、引き回しを行わないとの一が実施区側から出た為中止となりました。一方、浅間大社秋季例大祭は例年通り蜜々と実施され、11月3日に前日祭の前に富士宮まつり関連団体代表などが参拝し、富士宮籠子を奉納して疫病終息を祈りました。来年こそは本来の祭が実施出来るよう折念の意味を込めて、昨年・令和元年の賑わいをご紹介します。

協会活動報告

道路愛護活動

富士建設業協会(石井源一会長)は7月28~29日の2日間で、道路5路線の清掃奉仕作業を行いました。清掃活動は「道路ふれあい月間」に合わせて行っているもので、今回で55回目となります。活動には協会員44社57人が参加し5地区で作業しました。吉原地区(12社、15人)と富士・鷹岡地区(10社、14人)が富士裾野線、富士川・松野地区(2社、4人)が富士富士宮由比線、富士宮地区(15社、18人)が富士富士宮線、芝川地区(5社、6人)が清水富士宮線で清掃奉仕活動を行い、道路美化に貢献しました。



建災防富士分会労働災害防止大会

建設業労働災害防止協会静岡県支部富士分会(石井源一分会)は8月4日、富士建設業会館で2020年度労働災害防止大会を開催しました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で規模を縮小して行い、大会には32人が参加しました。

石井分会長は、「富士分会では安全パトロールの実施に加え、安全指導者・安全推進委員が中心となり、さまざまな工夫を凝らしながら労働災害防止対策を実施している。参加者の皆さまには大会を契機により一層職場の安全確保に取り組んでほしい」とあいさつしました。

この後、加藤裕一事務局長が富士労働基準監督署の松本政浩所長の祝辞を代読した他、安全の誓いを参加者全員で唱和しました。



高校生インターンシップ

富士建設業協会(石井源一会長)は、静岡県立富岳館高等学校の工業テクノロジー系列の2年生12人を協会員9社でインターンシップとして受け入れました。職場見学や現場実習、社会人としての心構えやあいさつ、言葉遣いを学び、積極性や判断力を養い、将来について考える体験として毎年インターンシップの受け入れを実施しています。

インターンシップには8月3~7日、17~21日の間に同校の生徒1~2人ずつ分かれて参加し各現場で、測量作業や工事写真の撮影など1日の業務の流れを体験しました。

今回生徒を受け入れた会員は(株)大石組、(株)石井組、(株)小松建設、平和建設(株)、(株)三与建設、(株)藤島組、(株)中村組、佐野藤建設(株)、(株)田中組の9社です。



富士土木事務所との災害協定を改定

富士建設業協会(石井源一会長)と静岡県富士土木事務所(青木直己所長)は8月18日、「災害時における応急対策業務に関する協定書」を改定しました。公的補償制度の適用を受けられることを明記した他、震度6弱以上の地震が発生した場合に自発的にパトロールを実施できるように改定しました。

「災害時における応急対策業務に関する協定書」は1996年3月に両者が締結。東日本大震災以降、道路啓開の重要性が再認識され、南海トラフ地震で甚大な被害が想定されている静岡県においても、より実行可能な体制づくりを進める必要があることから24年ぶりに協定書の見直しを行いました。

富士市内で開かれた締結式で、青木所長は、「より実態に合った形で協定書を改定することができたが、実際の災害に対応していくために今後も訓練と検証を重ねていく必要があり、今後もご協力をお願いしたい」と話しました。石井会長は、「災害への対応の仕方はこれまでと変わってきている。今後も必要に応じて見直していきたい」と述べました。

今回の主な改定点は、公的補償制度の適用を受けられることを明記し、作業中の危険などに対応する公的保証を明確としました。この他、防災訓練への参加に努めることや、協定の細かな内容を定めた「運用細目」も新たに取組みました。



建設業における南海トラフ地震臨時情報に対する防災対応ガイドライン説明会

富士建設業協会(石井源一会長)は9月3日、富士建設業会館で「建設業における南海トラフ地震臨時情報に対する防災対応ガイドライン」の説明会を開催しました。

説明会には会員から16社18人が参加しました。冒頭、石井会長は「われわれ建設業は、災害発生時の応急復旧を担う地域の守り手であり、その責務を十分に果たしていくためには普段からの備えが大切だ。説明をしっかりと聞いて、南海トラフ地震で臨時情報が発表された際は適切に対応できるように備えてほしい」とあいさつしました。

その後、静岡県建設業協会(石井源一会長)の杉保聡正専務理事がガイドラインについて詳しく説明しました。

建設業における南海トラフ地震臨時情報に対する防災対応ガイドラインは、静岡県建設業協会が令和元年11月に策定しました。臨時情報を建設企業としてどう防災対応に生かしていくかの方向性を整理しています。



元富士樋管での緊急時排水ポンプ車操作訓練

富士建設業協会(石井源一会長)は9月9日、富士市五貫島地先の元富士樋管で緊急時排水ポンプ車操作訓練を行いました。

当協会は昨年に大型台風が発生した際に、富士市の要請で排水ポンプ車を動かし応急作業を実施しました。今後も、緊急時には元富士樋管での強制排水が求められることから、速やかに応急作業を実施できるようにするため排水ポンプ車操作訓練を行いました。

訓練には会員7社13人、富士市職員や水防団らが参加し、国土交通省沼津河川国道事務所の職員から排水ポンプ車や機器類の操作方法を教わりました。



安全パトロール報告(4月~10月)

建設業労働災害防止協会静岡県支部富士分会(石井源一分会長)は6月、8月、10月に安全パトロールを行いました。新型コロナウイルス感染症拡大対策のため、それぞれ規模を縮小して行われました。施工体制、書類、表示、就業人数などを確認し、パトロールの後、現場の結果報告の他、参加した官公庁職員から講評を頂きました。



各種講習会の報告

建設業労働災害防止協会静岡県支部富士分会(石井源一分会長)は、4月~9月にフルハーネス型安全帯特別教育などの各種講習会を開催しました。

6月1日のフルハーネス型安全帯使用作業特別教育には17人、同月23日のフルハーネス型安全帯使用作業特別教育に19人、同月30日の足場の組み立て等特別教育には29人、8月26~27日の足場の組み立て等作業主任者講習は23人、9月15日、30日のフルハーネス型安全帯使用作業特別教育には合わせて38人、10月13~15日の地山の掘削及び土止め支保工作業主任者には21人が参加しました。

各講習は検温や手指の消毒、換気など新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を万全に講じた上で開催されました。



土木施工管理技士会富士地区土木工事施工技術発表会

静岡県土木施工管理技士会の活動目的として、「①優れた土木工事の施工技術を普及して、建設工事の適正な施工を推進すること②土木施工管理技士の資質及び社会的地位の向上を図ること③県民生活並びに静岡県の建設業の発展に寄与すること」をあげています。

今年はコロナ禍のため、残念ながら会場での技術発表会開催を断念いたしました。しかし、技術発表会の継続を断つわけにはいかないため、発表の場はなくとも技術の継承として、冊子を残し配布することとしました。その内容は次の3点です。

- ・西富士道路で昼夜連続の集中工事を行った舗装修繕工事について
- ・富士宮市公共下水道事業弓沢右岸4号幹線改修工事について
- ・富士山鞍骨沢遊砂地護岸工事における仮設備の計画と実施について

いずれも現場における重要ポイントに支店を置き、それに対して考え工夫した点や、その成果をまとめたものになっています。

また、静岡県富士土木事務所企画検査課石野検査監より「静岡県交通基盤部令和元年度建設工事の工事成績及び安全対策について」として寄稿していただきました。最近の工事成績状況、工事検査の留意点、そして工事事故撲滅に向けての防止対策等わかりやすく記載されています。

冊子を通して、我々土木技術者の仕事の人々の暮らしを守る重要な仕事であり誇りを持てる仕事であること、そして工事現場における安全対策の重要性を再認識いただけたら幸いです。

沼津工業高校 企業研究

富士建設業協会(石井源一会長)は、静岡県立沼津工業高校が10月29日に行った企業研究に協力し、同校の生徒5人を受け入れました=写真。

企業研究は、生徒たちが専門学習の必要性を認識して今後の学習活動に役立たせることと、職業観や社会性を学んで将来の進路設計の一助とすることを目的としたものです。当協会からは(株)井出組と井上建設(株)が企業研究会に協力しました。

(株)井出組は都市環境工学科の2年生3人が参加。若手社員とのディスカッションや、同社が施工に携わった富士市新環境クリーンセンターなどの現場見学を行いました。

井上建設(株)では、建築課の2年生2人が参加し、建設業や事業内容の説明を受け、また同社が施工する加藤美蜂園や今村認定こども園の現場を見学しました。



令和2年度 富士建設業協会表彰者

国土交通省 優良工事施工者等表彰者

優良工事施工者

中部地方整備局長表彰

〈富士砂防事務所〉 (株)小松建設

平成30年度 富士山風祭上流遊砂地工事



優良工事施工者

事務所長表彰

〈富士砂防事務所〉 (株)中村組

平成30年度 富士山春沢遊砂地工事



優良工事施工者

事務所長表彰

〈静岡国道事務所〉 (株)中村組

平成30年度 富士維持管内橋梁補修工事



優良技術者(工事)

中部地方整備局長表彰

〈富士砂防事務所〉

平成30年度 富士山風祭上流遊砂地工事



(株)小松建設
工藤 悟樹

優良技術者(工事)

事務所長表彰

〈富士砂防事務所〉

平成30年度 富士山春沢遊砂地工事



(株)中村組
齋藤 巧

優良技術者(工事)

事務所長表彰

〈静岡国道事務所〉

令和元年度 道の駅富士(下り)トイレ改修等工事



(株)井出組
堀池 祐介

国土交通省 優良工事施工者等表彰者 関係協力会社への表彰

関係協力会社事務所長表彰

〈沼津河川国道事務所〉
渡辺ブルドーザ工事(株)

平成30年度
1号笹原山中BP谷田・
笹原新田地区道路建設工事

関係協力会社(技術者)事務所長表彰

〈沼津河川国道事務所〉 平成30年度 1号笹原山中BP谷田・
笹原新田地区道路建設工事
〈富士砂防事務所〉 平成30年度 富士山風祭
上流遊砂地工事
〈富士砂防事務所〉 平成30年度 富士山
春沢遊砂地工事



渡辺ブルドーザ工事(株)
杉山政富美



渡辺ブルドーザ工事(株)
高橋秀喜



渡辺ブルドーザ工事(株)
渡邊隆仙

静岡県 優良建設工事等表彰

優良技術者表彰

部長表彰

〈富士土木事務所〉

平成31年度 一級河川小淵井川広域河川改修事業(防災・安全交付金)
附帯工事(津田橋上部工その1)



(株)井出組
西川泰宏

優良工事表彰

所長表彰

〈田子の浦港管理事務所〉 (株)松山組

平成31年度 田子の浦港社会資本整備総合交付金【広域連携事業・
山梨静岡(重要)】小型艇収容施設整備工事(照明・給水工)



優良工事表彰

所長表彰

〈富士土木事務所〉 (株)西尾組

平成30年度 (一)富士由比線社会資本整備総合交付金(県道橋梁改築)
工事(低水護岸工・ICT導入型)



優良工事表彰

所長表彰

〈富士土木事務所〉 地成建設(株)

平成30年度 (主)清水富士宮線 社会資本整備総合交付金
(県道道路改築・広域)工事(尾崎バイパス2期工区・道路改築工)



静岡県 優良建設工事等表彰

優良工事表彰

所長表彰

〈富士農林事務所〉 佐野藤建設(株)

平成30年度 集落基盤整備朝霧高原地区集落排水1号1工事



優良工事表彰

所長表彰

〈富士農林事務所〉 (株)村松組

令和元年度 農道整備(一般・農道保全)富士川地区舗装補修1工事



優良技術者表彰

所長表彰

〈田子の浦港管理事務所〉

令和元年度 田子の浦港社会資本整備総合交付金【広域連携事業・
山梨静岡(重要)】小型艇収容施設整備工事(舗装工)



松本工業(株)
鈴木 勲

優良技術者表彰

所長表彰

〈富士土木事務所〉

平成30年度 (主)富士川身延線30年道路災害復旧工事30年災
査定第45号(法面工)



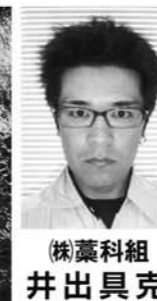
拓進建設(株)
佐野晴久

優良技術者表彰

所長表彰

〈富士土木事務所〉

令和元年度 一級河川稲瀬川河川維持工事(河床掘削工・ICT導入型)



(株)藁科組
井出具克

地域貢献表彰

所長表彰

〈富士土木事務所〉 (株)井出組

平成30年度 一級河川小淵井川広域河川改修事業(防災・安全交付金)
附帯工事(津田橋下部工その1)



静岡県 優良建設工事等表彰 地域貢献表彰

所長表彰

〈富士土木事務所〉 **永将建設(株)**

令和元年度(一)富士宮富士公園線社会資本整備総合交付金(舗装・広域)工事(舗装修繕工)



静岡県 優良建設工事等表彰 地域貢献表彰

所長表彰

〈富士土木事務所〉 **中野建設(株)**

令和元年度(一)大坂富士宮線「暮らしを守る道」緊急対策H(交通安全)工事(側溝蓋設置工)



静岡県 優良業務委託表彰 点検・維持管理業務

部長表彰

〈富士土木事務所〉 **(株)井出恒組**

平成31年度(一)富士宮富士公園線ほか富士山マイカー規制推進事業業務委託(富士山スカイライン1)

静岡県 優良業務委託表彰 点検・維持管理業務

所長表彰

〈田子の浦港管理事務所〉 **(株)村松組**

平成30年度田子の浦港港湾維持修繕(指定)(小規模修繕)港湾施設小規模修繕業務委託

令和2年度
(一社)全国建設業協会長表彰者
第2条 4号関係 会員の代表者(55歳以上・20年以上) (2020年4月30日基準)

(株)大塚組
代表取締役 **大塚泰子**



令和2年度
(一社)全国建設業協会長表彰者
第5条 勤労賞・従業員(55歳以上・25年以上) (2020年4月30日基準)

(株)井出組
渡邊 守

井上建設(株)
佐藤孝秀



令和2年度
(一社)静岡県建設業協会長表彰者
第2条 4号関係 会員の代表者(50歳以上・15年以上) (2020年4月30日基準)

(有)坪井組
代表取締役 **坪井孝文**



令和2年度
(一社)静岡県建設業協会長表彰者
第5条 勤労賞・従業員(50歳以上・20年以上) (2020年4月30日基準)

(株)井出組
星野仁美

井上建設(株)
高澤章彦

井出徳建設(株)
金子雪彦

令和2年度
(一社)静岡県建設産業団体連合会会長表彰
第2条 会員団体の代表(50歳以上・20年以上) (2020年4月30日基準)

佐野藤建設(株)
代表取締役 **後藤元光**





現場のやる気がアがる
人材確保の切り札。



退職金制度です。

建設業界の皆様へ 建退共への加入のおすすめ

福祉の増進と企業の振興のための国の退職金制度です

- 17万建設事業所が加入、222万人の建設現場の就業者が退職金支給対象となっています。
- これまでに累計で249万件、1兆8、208億円の退職金をお支払いしています。(令和2年2月現在)

建設工場の第一線で働く優秀な人材確保にも寄与!

特長

- ◎法律に基づき運営される国が作った制度
- ◎複数の企業間を就業しても通算して退職金を支給
- ◎掛金は全額非課税
(損金または必要経費に算入できます)
- ◎建退共加入は「経営事項審査」で加点評価
- ◎国からの財政上の支援
(国の助成により掛金の一部が免除)

こんなに有利

掛金納付年数	掛金総額	退職金額
30年	234万円	390万円
25年	195万円	302万円
20年	156万円	225万円
15年	117万円	157万円
10年	78万円	94万円

●加入できる事業主
建設業を営む事業主

●対象となる労働者
建設業の現場で働く方

●掛金は一日310円
(加入労働者ひとり)

お申込・お問合せ
独立行政法人勤労者退職金共済機構 **建退共静岡県支部**
〒420-0857静岡市葵区御幸町9-9 TEL.054-255-6846

建退共本部のホームページを
ぜひ、ごらん下さい

建退共

富士・富士宮
商工会議所協会員数

約6300社

富士約 4200社
富士宮約 2100社
（平成28年4月1日現在）

富士商工会議所 × 富士宮商工会議所

新入会員募集中!

建設業界のみなさまに「入会メリット」をこっそりご紹介します!

「業務災害補償プラン」保険料が、最大約58%割引!

※割引率は損保会社によって異なります。

「労働保険・一人親方保険」の加入・事務処理を、

「商工会議所労働保険事務組合」がキッチリ代行!

※「一人親方保険」は富士商工会議所のみ。※別途事務委託手数料が発生します。

「無担保」「無保証」「低金利」のマル経融資（運転・設備資金）で経営をBack Up!

その他にも、会報誌への社誌チラシサービス、福利厚生制度、会員交流会の実施など様々なメニューを取り揃えています!
詳しくは、商工会議所ウェブサイトもしくはお電話（富士 0545-52-0995 富士宮 0544-26-3707）までお問い合わせ下さい。

「お問い合わせの際には『富士建だよりを見た』とお伝えください。」

自宅でも、現場でもネット環境さえあれば

動画でラクラク、CPDS6ユニットが無料でとれる!!

建通新聞社は、建設関連の技術や工法が動画で分かる「建設技術・工法動画サイト」を運営しています。技術・工法の情報や資料の収集だけでなく、メインのコンテンツである「CPDS認定動画」を視聴すれば、無料でCPDSの単位（最大6ユニット）が取得できます。サイト内のサービスはすべて無料（会員限定サービスを含む）で利用できます。

四
の
特
長

- ① 動画で一般社団法人全国土木施工管理技士会連合会が認定するCPDS（継続学習）プログラムが受けられます。
- ② 動画で技術・工法の情報を詳しく知ることができます。
- ③ パンフレットがダウンロードできます。
- ④ 技術情報の資料請求、お問い合わせができます。

ぜひ、技術・工法の情報収集や継続学習の場として利用してください。

検索は **建通 動画** で **(株)建通新聞社**



無料の動画でCPDSがとれる
「建設技術・工法動画サイト」
<https://cpds.kentsu.co.jp>
株式会社 建通新聞社

編集後記

今、これを書いているときは、国内感染者10万人超えを記録し、初確認から9カ月が過ぎようとしております。アフターコロナになるどころか、いまだにウィズコロナであり、国内患者数は微増の傾向が続いています。働き方においては、今後「レス」の時代へ突入するでしょう。ペーパーレス、ハンコレスにとどまらず、通勤レス、出張レス、残業レス、対面レス、転勤レスという新たな働き方改革が進むでしょう。わが建設業も、これを「コロナ・チャンス」と考えて、前進して参りましょう! (広報委員Y・S)

◆ 発行人 ◆ (一社)富士建設業協会 広報委員会 ☎(0545)61-2838 <http://www.fujikenkyo.or.jp/>

広報委員メンバー

- | | |
|-------------|-----------|
| ・担当副会長 清 哲也 | ・委 員 山口好美 |
| ・委 員 長 三尾祐一 | ・委 員 佐藤義幸 |
| ・副委員長 鈴木美奈子 | ・委 員 小坂修二 |
| ・副委員長 遠藤祐佐 | ・委 員 松本雄一 |

(一社)静岡県建設業協会

広報誌「けんせつ静岡」

～是非ご覧下さい～

<http://www.sizkk-net.or.jp/>



「どぼくってオモシロイ!」を静岡県から。